



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 東テック株式会社
コード番号 9960 URL <https://www.totech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部長 (氏名) 金井 俊和

TEL 03-6632-7000

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,732	17.0	331	155.2	526	75.8	256	78.4
2023年3月期第1四半期	23,698	12.4	129	18.3	299	25.1	143	29.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,010百万円 (2,719.0%) 2023年3月期第1四半期 71百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	18.72	
2023年3月期第1四半期	10.51	

(注) 2023年3月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第1四半期に係る数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	87,183	45,992	52.8	3,356.55
2023年3月期	92,058	45,492	49.4	3,323.65

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 45,992百万円 2023年3月期 45,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		49.00		113.00	162.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		61.00		121.00	182.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	6.6	8,800	13.8	9,300	13.8	6,200	18.5	452.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	13,988,000 株	2023年3月期	13,988,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	285,566 株	2023年3月期	300,466 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	13,694,984 株	2023年3月期1Q	13,669,964 株

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 58,900株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 66,350株)を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2023年7月31日(月)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行され、経済活動が正常化に向かうとともに、企業収益、設備投資、生産、個人消費等の各面で緩やかな持ち直しが続きました。一方で、依然として日米の金利差や貿易赤字等を背景とした円安、ウクライナ情勢等の長期化の影響を受けた原材料やエネルギーコストの高止まり等により国内物価が上昇し、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く建設業界におきましては、国内の建設需要は旺盛で公共投資・民間投資とも堅調に推移し受注環境は良好であるものの、建設資材の価格高止まりや慢性的な技術者不足など供給面での課題は多く、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下で、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は、良好な建設需要を背景に各セグメントにて順調に売上が伸長し、27,732百万円(前年同期比17.0%増)となりました。利益面につきましては、売上高の増加に比例し順調に売上総利益が計上されたことにより営業利益は331百万円(前年同期比155.2%増)となりました。またこれに伴い、経常利益は526百万円(前年同期比75.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は256百万円(前年同期比78.4%増)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期連結会計期間に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

<商品販売事業>

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、設備機器を中心とした機器販売と、販売した機器のスポットメンテナンスや保守を行っております。特に都市部における再開発案件等の良好な受注環境を背景に、売上高は17,900百万円(前年同期比16.8%増)、売上総利益は3,479百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

<工事業業>

工事業業におきましては、計装工事、管工事ほか各種工事の設計・施工と、施工工事に対するスポットメンテナンスや保守を行っております。特に民間の工場やオフィスビル等に導入される計装システムの需要が旺盛で、売上高は10,343百万円(前年同期比16.0%増)、売上総利益は2,879百万円(前年同期比19.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて4,874百万円減少し87,183百万円となりました。これは保有有価証券の時価上昇等により投資有価証券が2,416百万円増加した一方で、営業債権や棚卸資産の純減7,326百万円があったことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて5,375百万円減少し41,190百万円となりました。これはその他流動負債が1,937百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金や電子記録債務の減少3,858百万円に加え、賞与の支給に伴う賞与引当金の減少2,007百万円、さらに、未払法人税等の減少1,638百万円があったことが主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて500百万円増加し45,992百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上から配当金の支払等を差し引いた利益剰余金の純減額1,298百万円があった一方で、保有有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金の増加1,666百万円及び為替相場の変動により為替換算調整勘定が91百万円増加したことが主な要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は52.8%となり、前連結会計年度末に比べ3.4%上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年6月30日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,052	6,518
受取手形、売掛金及び契約資産	29,412	20,593
電子記録債権	7,976	9,411
棚卸資産	4,424	4,481
未収入金	1,917	1,607
その他	371	477
貸倒引当金	△51	△50
流動資産合計	50,103	43,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,489	12,607
土地	8,755	8,851
リース資産	1,125	1,158
建設仮勘定	1,948	1,900
その他	1,058	1,076
減価償却累計額	△4,738	△4,895
有形固定資産合計	20,639	20,698
無形固定資産		
のれん	1,633	1,516
ソフトウェア	1,462	1,331
ソフトウェア仮勘定	69	127
その他	1,153	1,119
無形固定資産合計	4,318	4,096
投資その他の資産		
投資有価証券	12,655	15,072
繰延税金資産	449	308
退職給付に係る資産	277	292
その他	3,690	3,752
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	16,996	19,347
固定資産合計	41,955	44,142
資産合計	92,058	87,183

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,480	9,915
電子記録債務	9,030	8,737
短期借入金	6,790	7,246
未払法人税等	1,973	334
賞与引当金	2,956	948
役員賞与引当金	13	-
その他	3,535	5,472
流動負債合計	37,779	32,655
固定負債		
長期借入金	5,537	4,457
繰延税金負債	1,113	1,932
役員退職慰労引当金	162	167
退職給付に係る負債	534	543
その他	1,436	1,434
固定負債合計	8,785	8,535
負債合計	46,565	41,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	2,259	2,267
利益剰余金	35,833	34,535
自己株式	△261	△224
株主資本合計	39,688	38,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,376	7,043
為替換算調整勘定	412	504
退職給付に係る調整累計額	14	10
その他の包括利益累計額合計	5,803	7,558
純資産合計	45,492	45,992
負債純資産合計	92,058	87,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	23,698	27,732
売上原価	18,035	21,397
売上総利益	5,662	6,334
販売費及び一般管理費	5,532	6,002
営業利益	129	331
営業外収益		
受取利息	2	6
受取配当金	73	112
仕入割引	95	95
雑収入	44	41
営業外収益合計	216	255
営業外費用		
支払利息	15	28
貸倒引当金繰入額	1	-
支払保証料	16	19
雑損失	13	11
営業外費用合計	46	60
経常利益	299	526
税金等調整前四半期純利益	299	526
法人税、住民税及び事業税	8	56
法人税等調整額	147	213
法人税等合計	155	270
四半期純利益	143	256
親会社株主に帰属する四半期純利益	143	256

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	143	256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△301	1,666
為替換算調整勘定	239	91
退職給付に係る調整額	△10	△3
その他の包括利益合計	△72	1,754
四半期包括利益	71	2,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71	2,010
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。